

学校運営協議会 特別支援教育地域推進部会 会議録

開催日時	令和4年10月6日(木) 11:10~11:50	
会場	本校教育相談室	
出席者数	学校運営協議会委員 3名	学校 2名
出席者氏名	委員 A (北海道教育大学函館校 教授) 委員 B (今金町教育委員会 事務局長) 委員 I (今金町保健福祉課主幹 保健師)	・支援部長 山田 みゆき ・総務部長 内田 義文
記録		
<p>協議の柱</p> <p>○外部支援、CO としての実績報告とその課題について共有し、外部支援的な部分でのこれから学校としての対応や心構え。</p> <p>*別紙資料 (令和3年度コーディネーター業務月別回数)</p> <p>委員 B 「少子化が進む中で、子ども子育てプロジェクトと題してこども園に子どもに関わる施設を集約しようとしている。来年、子ども発達支援センターをこども園に移行予定。こども園の中に困り感を抱えている子が増えている。先生方も対応に苦慮している状況。子ども発達支援センターを経由しながら知識を高めることで子どもへの対応がスムーズに。今年度はこども園の先生が小学校1年生の支援員として1名入っている。次年度は函館教育大の協力を得て講演会を今金町で開催予定。こども園や小中学校の先生方に参加していただけるような工夫をしていきたい。今金町は特別支援の対応については、各方面の協力を得て良い関係ができています。」</p> <p>委員 I 「高等養護学校にはいつもお世話になっております。その一つが5歳児検診で、これまで3歳児健診の後、保健福祉で管轄する健診がなくて就学前になるとやっていたが、困りを抱えている親御さんや入学してから困り感を抱える事が見受けられた。そこでスタートしたのが5歳児検診。とても必要な健診と感じている。他の地域の自治体にも広がっていった。大事なことは養護学校の先生が健診に参加してくれること、最初は親御さんも抵抗感があつたが時代とともに理解されるようになった。ペアレント・トレーニングも発達障害の子育ての関わりで困っている親御さんのつながりの場として重層的な役割を担っている。最近では子育てにお父さんが関わっているケースが増えてきた。」</p> <p>委員 A 「地域支援は十分になされていると思うが、担当者が一人で行える内容なのか心配な部分がある。他地域には複数の特別支援学校が存在するが、檜山は今金しかないのに対応しきれぬのか異動で変わる場合もあるので、引き継ぎなども心配なので見通しをもって取り組んでほしい。今金町は他地域に比べ群を抜いて連携がとれているので、先生方はより専門性を高め今後も取り組んでほしい」</p>		

学校運営協議会 特別支援教育地域推進部会 会議録

開催日時	令和4年10月6日(木) 11:10~11:50	
会場	本校教育相談室	
出席者数	学校運営協議会委員 3名	学校 2名
出席者氏名	北村 博幸(北海道教育大学函館校 教授) 住吉 淳(今金町教育委員会 事務局長) 小野寺 さやか(今金町保健福祉課主幹 保健師)	・支援部長 山田 みゆき ・総務部長 内田 義文

記録

協議の柱

- 外部支援、CO としての実績報告とその課題について共有し、外部支援的な部分でのこれから学校としての対応や心構え。
- *別紙資料(令和3年度コーディネーター業務月別回数)

住吉さん「少子化が進む中で、子ども子育てプロジェクトと題してこども園に子どもに関わる施設を集約しようと進めている。来年、子ども発達支援センターをこども園に移行予定。こども園の中に困り感を抱えている子が増えている。先生方も対応に苦慮している状況。子ども発達支援センターを経由しながら知識を高めることで子どもへの対応がスムーズに。今年度はこども園の先生が小学校1年生の支援員として1名入っている。次年度は函館教育大の協力を得て講演会を今金町で開催予定。こども園や小中学校の先生方に参加していただけるような工夫をしていきたい。
今金町は特別支援の対応については、各方面の協力を得て良い関係ができています。」

小野寺さん「高等養護学校にはいつもお世話になっております。その一つが5歳児検診で、これまで3歳児健診の後、保健福祉で管轄する健診がなくて就学前になるとやっていたが、困りを抱えている親御さんや入学してから困り感を抱える事が見受けられた。そこでスタートしたのが5歳児検診。とても必要な健診と感じている。他の地域の自治体にも広がっていった。大事なことは養護学校の先生が健診に参加してくれること、最初は親御さんも抵抗感があったが時代とともに理解されるようになった。ペアレント・トレーニングも発達障害の子育ての関わりで困っている親御さんのつながりの場として重層的な役割を担っている。
最近の子育てにお父さんが関わっているケースが増えてきた。」

北村さん「地域支援は十分になされていると思うが、担当者が一人で行える内容なのか心配な部分がある。他地域には複数の特別支援学校が存在するが、檜山は今金しかない所以对応しきれぬのか異動で変わる場合もあるので、引き継ぎなども心配なので見通しをもって取り組んでほしい。今金町は他地域に比べ群を抜いて連携がとれているので、先生方はより専門性を高め今後も取り組んでほしい」